

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス LUMO富松校		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 23日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	67名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 23日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 5日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動メニューが豊富で、お子さまの課題に合わせたメニュー設定をしている。	新たな運動メニューの考案、実施後の評価及び修正を行っている。同じ運動メニューでもお子さまの状況や課題達成度によって難易度を変更している。	継続して、新たな運動メニューの考案、実施後の評価及び修正を行っている。
2	活動内容に合わせた環境の確保ができています。	活動スペースには備品を置かず、最大限広い空間で運動ができるようにスペースを確保している。床にテープで印をつけ、給水スペースや並ぶ場所の視覚化を行っている。	児童の靴や荷物を置くスペースの構造化を行い、自ら整頓できる環境を整備していく。
3	原始反射の残存という視点から、発達の課題やお困りごとにアプローチする運動プログラムが充実している。	会社全体での研修を通し、知見を深めている。SNS等にてお困りごとに合わせた運動メニューの紹介等を行っている。	継続して、原始反射について学びを深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	気持ちが不安定になった際に、1人で落ち着ける環境(クールダウンスペース)の確保ができていない。相談室等で指導員とともに過ごしている。	相談室は活動スペースとドアで隔たれており、安全確保のため指導員が同席のもとクールダウンしていただいている。1人で落ち着きたい要望に応えられていない。	活動スペース内でのクールダウンスペースの確保を行っている。
2	保護者同士で交流できる機会がなく、ご家族から保護者交流会の希望をいただいている。	運営形態(週7日営業)を鑑みると、事業所独自での開催は難しい。	会社全体での保護者交流会(地域別)の立案を行っている。
3			